

研究課題名	皮膚欠損を伴う重度外傷に対する持続局所抗菌薬灌流 (CLAP : Continuous LocalAntibiotics Perfusion) 療法の有効性とその課題についての研究
実施責任者	所属・職名：整形外科 部長
	氏名： 藤原 祐樹
研究の概要	当院では骨折とともに皮膚がなくなるような重症の外傷や骨や筋肉などに感染が発生した患者さんの治療に、CLAP 法という新しい治療を行っていますが、本法がどれくらい有効なのか調査する研究を行います。
対象となる個人情報	個人名などは対象ではありません。受傷した疾患やその後の転帰、どんな治療を行ったかなどの情報を利用します。
実施の期間	西暦 2005 年 9 月 1 日より
	西暦 2023 年 12 月 31 日まで
研究対象	上記疾患に対し CLAP 法の実施した患者さんとしていない患者さんが対象です